

## 「荻窪の記憶」

こぼればなし

## 階段を探して



1



2



3



4



5



6



7

本郷や高輪など起伏に富んだ山の手の街を歩くと、次々に坂や階段が現れ、突然、眺望が開けるなど、退屈しません。しかし、杉並区は、武蔵野台地の真ん中に位置するため起伏が少なく、23区の中でも階段の少ない区の一つです。日頃から、それをものたりなく思っていた筆者は、あらためて荻窪周辺に階段を探してみました。

「荻窪の記憶」プロジェクト 松井和男

- 1 善福寺川右岸の段丘につくられた畑と屋敷の間を通る階段(24段・成田西二丁目)
- 2 善福寺川の崖線に沿ってつくられた「井荻公園」の階段(18段・西荻北四丁目)
- 3 善福寺川右岸の段丘上につくられたゴルフ練習場と川沿いの道を結ぶ私設の階段(36段・西荻北二丁目)
- 4 「坂の上のけやき公園」下の小さな階段(8段・西荻北四丁目)
- 5 1の段丘上からの眺望。画面右上に都庁の二つの塔が小さく見える。
- 6 2の崖線上からの眺望。
- 7 沓掛小学校の校庭には妙正寺川の河岸段丘の斜面を生かして階段状のスタンドと滑り台がつくられている(清水三丁目)